

## 「広島平和音楽サミット」

広島の平和は、核兵器のない平和な世界を望む世界中の人々の願いでもあります。

今回、4月10日・11日と広島で初めてG7外相サミットが開催されます。

この機会に、核兵器のない平和な世界を望む、世界の音楽関係者とともに、広島平和音楽サミットを開催し、広島で音楽を通し、世界の若者が平和と友情を育むことを外相サミットに提言します。

4月7日（木）午後6時30分からJMSアステールプラザ中ホールで、アメリカ、ロシア、中国、韓国、広島の若者と被爆経験者の方による「平和をテーマにした」、オペラのアリアを中心とする内容の平和演奏会を開催します。

入場券は、全席自由で、一般3,000円、前売りのみの大学生以下の学生券2,000円です。広島市内のエディオン本店地下1階、福屋駅前店7階、天満屋アルパーク店のプレイガイドで販売中です。歌手の方々のピアノを担当されるのは、オペラの殿堂、イタリア・ミラノスカラ座の研究所長でいらっしゃるジェイムス・ヴォーン氏です。この演奏会は、歓迎の尺八演奏、詩の朗読、こどもたちの合唱も含む多彩な内容です。また、広島では上演される事のない、ボロディンやラフマニノフ、リヒャルト・シュトラウスのオペラのアリアを聴ける絶好の機会でもあります。

客席は500席です。残り少なくなりますので、観賞ご希望の方はお急ぎください。

遠隔地の方には、問合せ先にご連絡下さいましたら、郵送での購入方法をお知らせいたします。

また、8日（金）には、午前10時から午後5時30分まで、合人舎ひとまち交流プラザ6階のマルチメディアスタジオで、広島と海外の音楽関係者によるシンポジウム「音楽が平和に果たす役割」を開催致します。

午前中は、広島からの講演者により、「心身ともに深く傷ついた被爆者が、音楽を生きる力と希望としていた広島の戦後の音楽事情」をご紹介します。

午後からは、ドイツ・オーストリア・イタリア・ロシア・韓国・中国・ギリシャからの講師により、「音楽のオリンピックといわれるベルヴェデーレ国際オペラコンクールの紹介」、「世界の音楽大学の平和演奏交流会」、「音楽が果たす平和な人間形成の役割」、「古代オリンピックの精神と音楽」などの講演を企画しています。

各公演は、同時通訳により、講演の内容を日本語と英語で聴く事が出来ます。

シンポジウムは、入場無料ですが、50名限定で、お申し込みを受け付けています。

お席の残りが少なくなっていますので、ご希望の方は082-230-2937にファックスまたは、090-2293-9711までショートメッセージで、お名前、ご住所を明記のうえ、4月8日の平和音楽サミットシンポジウム申し込みとお書き頂いて送信下さい。聴講券を送らせていただきます。

問合せ先は、082-230-2937 または 090-2293-9711 谷 までお願いいたします。